

AMAZING EXPERIENCE

REGAL 33 XO

積極的にアウトボードモデルを発表している「REGAL(リーガル)」から、
ツイン300馬力アウトボードを搭載した33フッター エクスプレスクルーザーが日本初上陸を果たした。
美しいロケーションの瀬戸内でのシートライアル。「33XO」はアウトボードとのマッチングも非常に良好、
39ktオーバーの軽快なパフォーマンスを見せてくれた。

text: Atsushi Nomura photo: Kai Yukawa
special thanks: REGAL JAPAN www.regalboats.jp



2016年のデビュー以来、REGALが積極的に展開するOutboard Seriesの一艇、「REGAL 33XO」が日本初上陸。ツインのYAMAHA F300UCAのホワイトが映える。



最高の非日常のひとときを演出してくれる「REGAL BOATS」 アメリカンエクスプレスクルーザーのOB仕様が初上陸！

半世紀以上にわたり、アメリカの大手コングロマリットの傘下に入らない独立系ビルダーの雄として君臨してきた「REGAL(リーガル、REGAL Marine Industries, Inc.)」は、数多くのエクスプレスクルーザーやランナバウトを中心としたラインナップを手がけている。

従来はスターンドライブ仕様がほとんどで、一部の大型艇にはIPSを含むインボードを搭載してきた。しかし2016年秋に「29OBX」というアウトボード搭載モデルが突如デビュー。同年発表された2017年イヤーモデルには、「29OBX」の他に、「23OBX」、「26OBX」、「33XO」、「33OBX」とアウトボード仕様が加わり「Outboard Series」というラインナップが加わった。



翌年からはOutboard Seriesのレンジ、艇種をさらに拡大。2020年9月現在、アウトボード搭載モデルは21～38フィートのレンジに13モデルを描えるに至っている。そのうち、8モデルが「OBX」または「LX」の表記のあるパウライダー、3モデルが「XO」表記のあるエクスプレスクルーザー、2モデルが「SAV」(Sports Activity Vessel™の略)と呼ばれるREGAL独

自のオープンフィッシャーだ。今回紹介するのはOutboard Seriesに最初期に加わった「REGAL 33XO」の2020年モデル。発表当初から3年以上経ち、マッチングや装備類も含めてより熟成度が高まっている。

*

シートライアルのロケーションは岡山市南部の児島にあるマリーナUW1。艇は、ホワイトのハルに、ハルサイドのベースカラーをSteel Garyにし、Flame Redのストライプを施し、さらにデッキサイドにもグレーのストライプをいれたカラーリング。REGALのカラーリングは非常に多彩で、さまざまなカラーパターンをホームページ上で試せるのも嬉しいところ。コクピット上にはスタンダードモデルのタワーではなくハードトップをチョイス。アウトボードエンジンはV6、4.2リッター、300馬力の「YAMAHA F300UCA」のホワイトモデルを2基搭載。こちらもハルカラーと美しくマッチしている。

撮影当日は日本海側を台風が通り抜けており、やや風が強く、目の前の水面にも白波が立っている。しかしマリーナを離れて、しばらく島と島の

初めからアウトボード専用で作られたかと思えるほどにハルとエンジンのマッチングは良好。フラップなどの効果を最大限に活かした設定はさすがだ。中速域と高速域での走行フィーリングの違いも非常に嬉しい。





レーダーアーチに取り付けられた大型ハードトップルーフによってコクピットのほぼ前半分が日陰になる。真夏にはとても快適だ。ヘルムステーション横のドアがフォアデッキへのアクセスステップになっているのはおなじみの意匠。

間を走っていくと風裏になる絶好のフィールドがある。多少風は通るが波はほとんどないフラットコンディション。こういった水面に出会えるのも瀬戸内ならではの魅力と言えそうだ。

さっそくヘルムを預かる。これまで数々のREGAL BAOTSに乗る機会があったが、アウトボードモデル搭載のREGALは今回が初だ。スロットルを徐々に押し込み、一気にプレーニングさせて3,500rpm程度まで回す。速度は20kt。4,000rpmで26kt、4,500rpmで31ktに達する。「30XO」はおそらく30kt前後がクルージングスピード、この速度域で旋回テストを実施する。左右どちらにターンする際にも、とても滑らかで、優しいヒールを見せながら旋回していく。その後、スラロームをテストするべくステアリン

グを左右へと振る。やはり傾き方が優しいため、乗り心地は良いし、同乗者がいる場合も安心だ。ステアリングへの反応も良好でアウトボードらしいクイックレスポンスで非常に操船しやすい。

トリムとフラップをコントロールしながらさらに加速させる。5,000rpmでは35.6kt、最高5,600rpmでは39.6ktに達する。事前に40kt前後と聞いておりほぼクリアした形だ。35kt前後でスラロームも実施したが、クルージングスピードの時に比べるとかなりアグレッシブな走りになる。これは結構楽しい。穏やかなクルージング走行とアグレッシブなスピード走行、両方とも楽しめてしまう。一旦、速度を落とし低速での挙動を見たが、ツインアウトボードらしい絶妙のコントロール性能を見せてくれた。さらに



今回のシートトライアルでは、最高5,600rpmで39.6ktをマーク。35kt前後でのスラロームはアグレッシブで楽しめる。クルージングスピードの30ktまで落とせば、とても穏やかなスラロームに変化する。「33XO」は走りそのものを楽しめるクルーザーだ。

このモデルには「Optimus 360 Joystick Control System」が搭載されており、ジョイスティックによるその場回頭や横移動も可能となっているため、離着岸時にも非常に重宝する。

現行のREGALのOutboard Seriesは従来からあるスターンドライブモデルのハルをベースにしてアウトボード搭載モデルにアレンジしている。かつてREGALの同じ33フィートのスターンドライブ搭載のエクスペス艇に試乗したことがあるが、その時の印象と比べても、今回の「33XO」のハルは驚くほどアウトボードとマッチしている。アウトボード専用につられたハルに搭載したと言われてもおかしくないくらいだ。エンジンのマウント位置、フラップなどの効果を最大限に活かし絶妙の設定になっている。

「33XO」のレイアウトは、エクスペスクルーザーとしてはオーソドックスなスタイル。深いブルワークに囲まれたコクピットの後部には大型のスイミングプラットフォームを設け、2基のアウトボードをマウント。前部にはフォアデッキ、その下にフォアキャビンという構造。コクピットは後部にサンベッド、左舷側にL字型ソファ、右舷後部カウンターにリフレッシュメントセンターがあり、冷蔵庫、シンク、バーベキューグリル、ストレージなどが備わる。そしてその前にヘルムステーションが配置されている。

コクピットはやや前傾したアーチと大型ハードトップに覆われており、日差しを遮って快適に過ごせる。サンベッドには、可倒式の背もたれがあり、大型サンパッドとしても、前後どちら向きのシートとしても使用可能だ。サ



二人掛けのドライバーズシートはボクスターにも可変。ステアリングのチルトも変えられるため立った状態でのドライビングもしやすい。ヘルムスのすぐ後ろに冷蔵庫、シンク、バーベキューグリルを備えたリフレッシュメントセンター。コクピットにはL字型ソファとアジャスト可能な背もたれ付きのサンベッドが備わる。



エクスペスクルーザーとしてはかなりのヘッドクリアランスを誇るサロン空間。最前部のシートは背もたれがフリップアップしてバースになる。もちろんギャレーや個室ヘッドも装備。ミジップキャビンにはセパレート可能なキングサイズベッドが配置されている。





ンベッド前にもテーブルをセットでき、コクピット左舷のL字型ソファと一体感あるスペースとなる。L字型ソファの後部の背もたれも前後どちら向きでも使えるため、さまざまなシートアレンジが楽しめる。元々スタンドライブ仕様でエンジンルームだったスペースは大型ストレージとなり、スライディングプラットフォーム側からアクセスできる。

ヘルムス脇のアクセスステップからロアフロアに降りると、かなりのヘッドクリアランスがあるサロンも兼ねたフォアキャビン。右寄りにL字型ソファ、左に大型ギャレーが備わる。随所にストレージがあり、収納力も素晴らしい。フォア寄りのソファの背もたれがフリップアップしてベッドになる仕掛けはなかなか面白い。ギャレーの後ろ側には個室ヘッド、ちょうどコクピットの下部にはミジップキャビンがある。こちらのキャビンにはツイーンにセバレート可能なキングサイズベッドが備わっている。しっかりとした



居住空間も備えたエクスプレスクルーザーである。

*

今回の艇のオーナーは「REGAL 23 OBX」からの乗り換え。整備や万一の交換も楽なアウトボード仕様だからこそ購入したそうだ。納艇以降は、ほぼ隔週で遊んでおり、ゲストを招いて瀬戸内の島々をめぐり、船上パーベキューを楽しんでいるという。確かにこういった非日常の演出には最適のボートだと言えるだろう。 **P.B.**



REGAL 33 XO

全長 10.34 m
 全幅 3.2 m
 喫水 0.89 m
 重量 5.21 ton
 エンジン 2× YAMAHA F300UCA
 最高出力 2× 300 HP
 燃料タンク 568 L
 清水タンク 136 L
 問い合わせ先 リーガルジャパン TEL: 079-322-8800
 www.regalboats.jp



YouTube